

日野商人

五個荘商人

八幡商人

# 近江商人のふるさと

天秤棒に夢をのせ、行商に励んだ近江商人発祥の地。

近江商人とは、近江を本宅・本店とし、他国へ行商した商人の総称で、  
日野・五個荘・近江八幡から特に多く輩出しました。

現在も商社をはじめ多くの企業が活躍しています。



四百年の歴史が息づく商人のまち

## 日野

ひの

日野城の城下町として蒲生氏によって築かれた日野は、豊臣秀吉によって伊勢松坂に国替えになった蒲生氏郷が去るまで城下町として栄え、その後は日野椀や壳薬による行商に活路を見いだし、やがて近江商人の町として栄えました。現在でも戦国時代の城下町としての面影とともに、町の各所に商人たちの屋敷も昔ながらの町並みとして残っています。

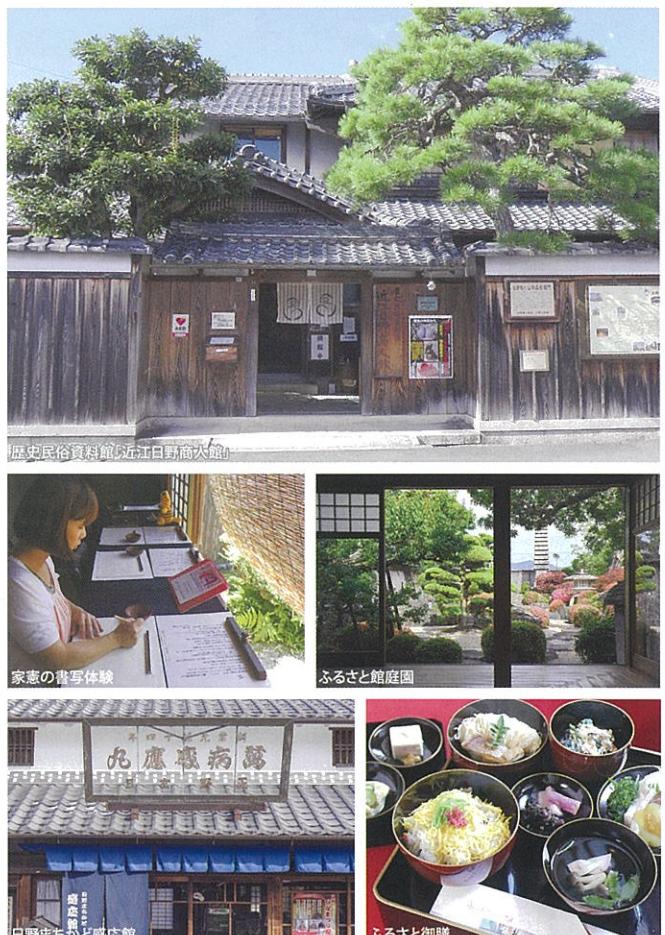
歴史民俗資料館「近江日野商人館」は、日野商人中山兵右衛門邸がそのまま資料館となっており、400年におよぶ日野商人の歴史と商法を紹介しています。また、館内には約200年前に書かれた近江日野商人中山家の経営理念である家憲「慎み十ヶ条」が掲げられており、その家憲の書写を体験することもできます。

そのほか、江戸時代末期に建てられた中山正吉邸も現在は「近江日野商人ふるさと館」として公開されており、新座敷では庭園を眺めながら伝統料理を味わえます（要予約）。

日野観光ボランティアガイドは10日前までに  
日野観光協会（電話0748-52-6577）までお申し込み下さい。

日野まちかど感応館へは、JR近江八幡駅またはJR貴生川駅  
乗換近江鉄道日野駅よりバスで「西の宮」下車すぐ

<http://www.hino-kanko.jp/>



日野、五個荘、近江八幡、近江商人ゆかりの町をおさんぽレポート！

近江商人 × ♪しがトコ SPECIAL CONTENTS

しがトコ編集部が行く！

はじめての近江商人さんぽ

滋賀の魅力を伝えるローカルメディア「しがトコ」編集部が、  
近江商人の息吹が残る滋賀県日野・五個荘・近江八幡を  
めぐります！

<http://www.omi-syonin.com/sanpo/>



美しい水路を錦鯉が彩る白壁と舟板塀のまち

## 東近江市 五個荘

ごかしょう



五個荘金堂地区は、今もなお近江商人の本宅と農家集落が一体となった歴史的な町並みが残り、集落の生活に密着した美しい水路が廻っています。平成27年には日本遺産にも認定されました。

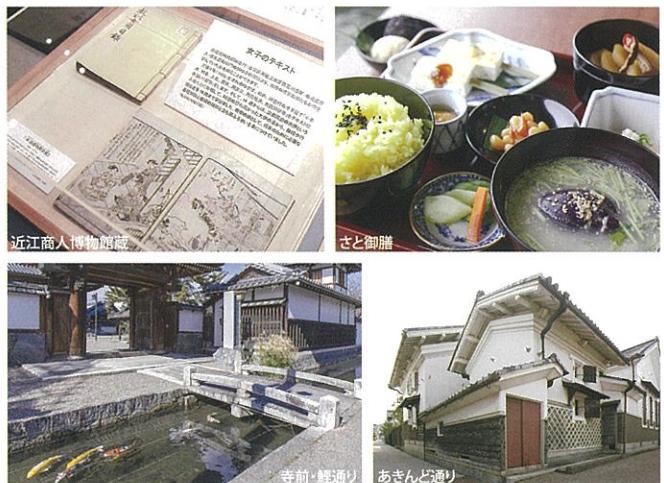
近江商人の中でも、五個荘商人は八幡商人や日野商人よりもやや遅れて、商業活動をはじめました。主に麻布、木綿などの織維関係の商品を扱い、やがて豪商となつても本宅を五個荘に置き、地域の発展に貢献しました。現在も五個荘商人をルーツとする企業が全国で活躍しています。

程近くにある近江商人博物館では近江商人を育んだ地域の歴史や文化、商法や家訓、暮らし、教育などを紹介しています。また、商家の女性にスポットを当てた展示があり、女子のテキストを見本に習字をし、商家の女性として必要な立ち居ふるまい、裁縫技術などを学んでいたことを伺い知ることができます。

五個荘では、近江商人だけでなく、商家の妻として家を守り、若い店員の教育と指導を行うなど、当時の女性の慎ましいながらも、たくましさや工夫に満ちた暮らしぶりに触れて下さい。

五個荘観光ボランティアガイドは7日前までに  
東近江市観光協会（電話0748-48-2100）までお問合せ下さい。  
金堂の町並みへは、JR能登川駅または近江鉄道八日市駅より、  
ぶらざ三方よし前下車徒歩5分

<http://www.higashiomni.net/>



商人たちが作り出した風情ある町並み

## 近江八幡

おうみはちまん



近江八幡は豊臣秀吉の甥（豊臣秀次）が開いた城下町。楽市楽座など商人が活躍しやすい制度を整えたため、近江商人（八幡商人）の発祥の地となりました。

近江八幡駅（北口）より2kmほど離れたところに八幡山があり、その麓に旧城下町エリアが広がっています。当時の雰囲気を残す“新町通り”や“永原町通り”、そして、時代劇のロケ地としても知られる八幡堀があります。

新町通りには、かつての近江商人の旧宅“旧西川家住宅”や“旧伴家住宅”が公開されています。西川家の家訓は「先義後利榮」。これは、利益追求を後にし、人間としての務めを先にすることが商売繁盛につながると伝えています。旧伴家の家訓は、「吾、即ち先祖の手代なり」。これは、店や資本はご先祖からの預かりものであり、その立場も先祖の苦労による賜物であるから、奢ることなくその務めを果たすようにと戒めています。

商いだけではなく、倫理や道徳を重視した近江商人。その町並みを散策して頂くことで、多くの皆様に何かを感じて頂けると思います。

近江八幡の観光ボランティアガイドは2日前までに  
近江八幡駅北口観光案内所（電話0748-33-6061）までお申し込み下さい。  
市立資料館へは、JR・近江鉄道近江八幡駅より、  
バスで約7分・小幡町資料館前下車徒歩1分

<http://www.omi8.com>

